

■コメント

1. 感染性胃腸炎

定点当たり26.3人とやや増加しており、非常に多い状態が続いています。安芸区45.0人、安佐北区39.7人、東区29.3人、中区27.3人、佐伯区26.3人、西区21.3人と特に多く、その他の区でも多くなっています。また、12月に入って、感染性胃腸炎の患者からノロウイルスが多数検出されています。集団感染も多発しており、1月5日までに14件(うち7件がノロウイルスと判明)の集団感染が報告されています。

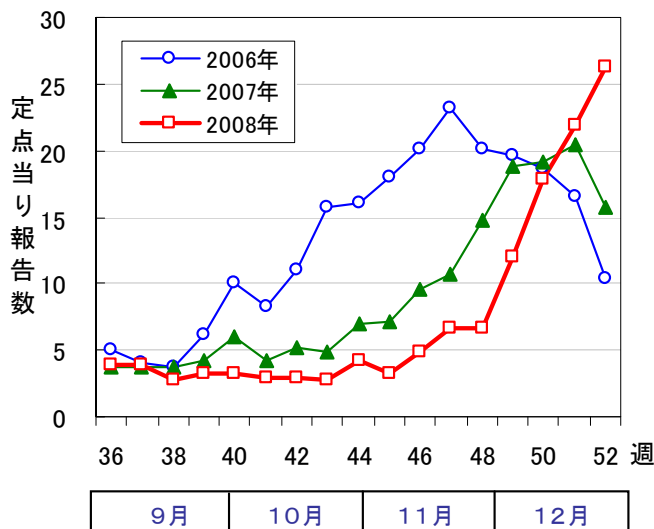
2. インフルエンザ

定点当たり4.43人と前週に比べ2.2倍と大きく増加しています。安芸区では19.7人と注意報レベル(定点当たり10.0人)を超えています。健康管理に十分注意し、手洗い・うがいの励行など感染予防に心がけてください。

3. 水痘

定点当たり3.83人とやや増加しています。佐伯区7.7人、安芸区7.0人と特に多く、安佐北区5.3人、東区3.8人となっています。

感染性胃腸炎



■5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平過去5年(注1間)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平過去5年(注1間)	発生記号
インフルエンザ(注2)	164	4.43	2.60	↑	ヘルパンギーナ	-	-	0.06	
咽頭結膜熱	2	0.08	0.27		流行性耳下腺炎	9	0.38	0.71	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	48	2.00	1.19	→	RSウイルス感染症	15	0.63	1.56	→
感染性胃腸炎	632	26.33	16.50	↗	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	92	3.83	3.51	↗	流行性角結膜炎	3	0.38	0.68	
手足口病	4	0.17	0.22		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	6	0.25	0.19		無菌性髄膜炎	-	-	0.17	
突発性発しん	14	0.58	0.81		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.29	
百日咳	4	0.17	0.12		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減 ↑ (赤) ↓ (青)

増減 ↗ (黄) ↘ (青)

微増減 ↗ (白) ↘ (白)

横ばい → (白)

前週と比較しておおむね1:2以上の増減

前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間(RSウイルス感染症は4年間)の同時期平均(定点当り)

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

(注3) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	4	228	男性(30歳代)・1人、女性(50歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、女性(80歳代)・1人
4	レジオネラ症	1	13	男性(60歳代)・市外
5	アメーバ赤痢	1	9	男性(30歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	18	男性(30歳代)・感染者

■5類感染症報告状況の推移(定点把握対象分)

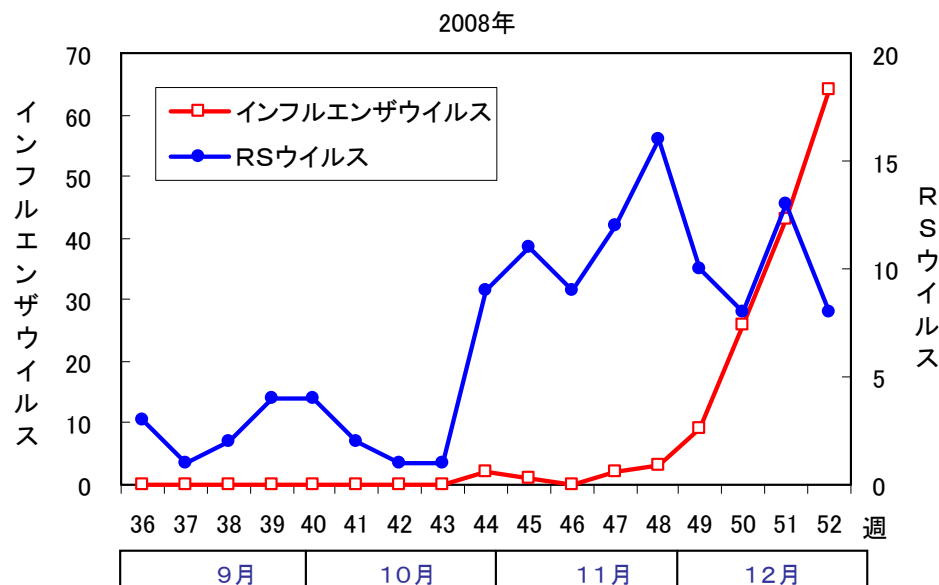
報告数	広島市	第48週 第49週 第50週 第51週 第52週	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱 A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注2)
報告数	広島市	第48週	11	5	48	159	42	4	1	13	10	-	12	50	-	5	-	5	-
		第49週	44	3	54	287	44	1	1	16	6	-	8	51	-	3	1	2	-
		第50週	101	10	55	429	82	-	9	20	4	1	9	46	-	3	-	2	-
		第51週	73	8	48	524	68	1	4	15	4	-	5	16	-	1	-	3	-
		第52週	164	2	48	632	92	4	6	14	4	-	9	15	-	3	-	-	-
定点 当り	広島市	第48週	0.30	0.21	2.00	6.63	1.75	0.17	0.04	0.54	0.42	-	0.50	2.08	-	0.63	-	0.71	-
		第49週	1.19	0.13	2.25	11.96	1.83	0.04	0.04	0.67	0.25	-	0.33	2.13	-	0.38	0.14	0.29	-
		第50週	2.73	0.42	2.29	17.88	3.42	-	0.38	0.83	0.17	0.04	0.38	1.92	-	0.38	-	0.29	-
		第51週	1.97	0.33	2.00	21.83	2.83	0.04	0.17	0.63	0.17	-	0.21	0.67	-	0.13	-	0.43	-
		第52週	4.43	0.08	2.00	26.33	3.83	0.17	0.25	0.58	0.17	-	0.38	0.63	-	0.38	-	-	-
	全国	第50週	2.79	0.43	2.35	14.52	2.08	0.35	0.09	0.61	0.03	0.07	1.05	0.02	0.60	0.01	0.03	0.53	0.04
		第51週	4.68	0.46	2.43	15.85	2.28	0.29	0.09	0.60	0.04	0.06	0.98	0.03	0.62	0.02	0.02	0.49	0.02

(注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2)オウム病を除く

■新たに判明した病原体検査結果

新たな検査結果はありません。

【参考】広島市における迅速診断キット検査結果の最近の動向



グラフは、市内2か所の基幹病院から報告されるインフルエンザウイルスとRSウイルスの迅速診断キットによる検出数を示したものです。

これらは、定点医療機関から報告されるインフルエンザおよびRSウイルス感染症の患者報告数の動向とほぼ一致しており、インフルエンザウイルスは12月に入って急増し、RSウイルスは11月に入って増加したあと12月も多い状態が続いています。

なお、インフルエンザウイルスの型は、ほとんどがA型陽性となっています。

基幹病院2か所による迅速診断キットの検査結果は、広島市感染症情報センターのホームページに掲載して、毎週更新しています。

http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/kan_center/syh_graph/kito.htm

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2008年第52週(12月22日～12月28日)